

めぶきニューヨークレポート

MEBUKI NEW YORK REPORT

2025 年度 No.2

テーマ

曲がり角を迎えるか？米景気動向

トピックス

～アフォーダブル・ハウジングについて～

NY ライフ ～NY のユダヤ人コミュニティ～

とパスオーバー（過越祭）～



常陽銀行



足利銀行



【写真引用：pixabay】

曲がり角を迎えるか？米景気動向

- トランプ大統領の関税政策等を背景に4月に株式市場が急落し、好調を維持していた米景気動向に不透明感が高まっています。
- 今回は、足元の米景気動向にスポットを当ててレポートします。

図1 日経平均株価とダウ平均の推移

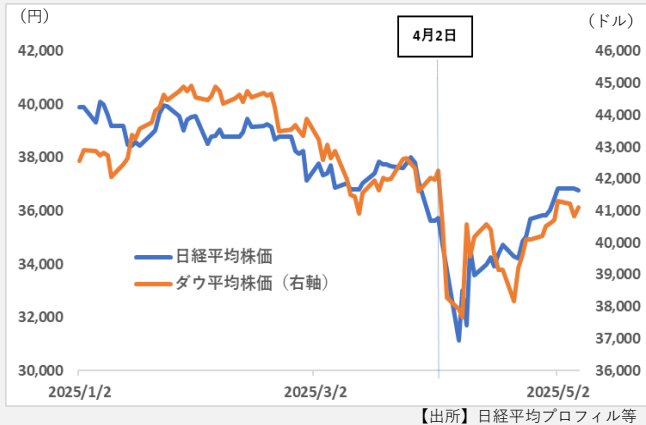


図2 代表的なセンチメント（ソフト）データの推移

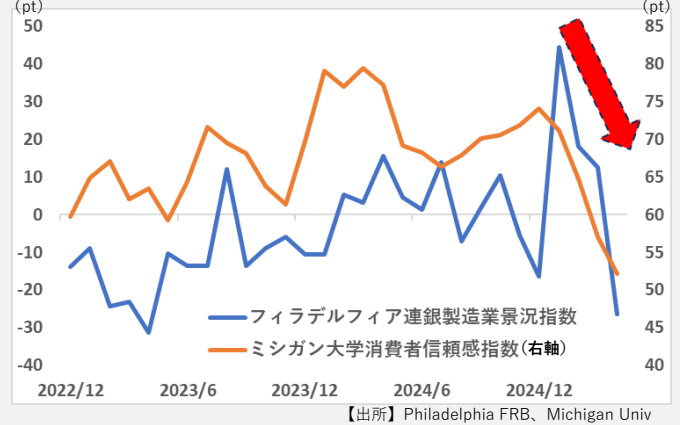


図3 ハード系データの推移



写真1



「解放の日」以降の株価急落

トランプ大統領が「解放の日」と名付けた今年4月2日、全輸入品に一律10%のベースライン関税、国別では最大46%を課す相互関税を発表しました。想定を上回る税率の高さに動揺した世界の株式市場は大きな混乱を招き、日経平均株価もその後わずか数日で10%超の下落幅を記録しました（終値ベース）。

株式市場の下落は、米国の関税政策が世界経済に対して悪影響を及ぼすとの懸念を示しました。引き上げた側の米国も例外なく経済の悪影響が懸念されています。

ハードデータとソフトデータ

関税引き上げに伴い、米国内では関税の価格転嫁による物価上昇や取引停滞の懸念が高まっており、企業、消費者の先行き見通しが悪化しています。「ソフトデータ」と呼ばれる市場心理を示す経済指標については、厳しい関税政策を懸念し、大きく悪化しています。

一方、「ハードデータ」と呼ばれる経済指標については概ね底堅く推移し、実態の経済活動自体は大きく影響を受けていないように見えます。ただ、ソフトデータはハードデータに先行する傾向があるので、注意が必要です。

統計上の歪みに注意

足元、米国内では「駆け込み需要」と呼ばれる、関税による値上げ前に急いで商品を購入する傾向が強まっており、一時的にハードデータを押し上げている可能性に注意しなければなりません。さらに、テスラ CEO イーロン・マスク氏がトップを務めるDOGE（政府効率化省）による大量の公務員等職員解雇により、首都ワシントンの雇用関連指標に一時的に影響が出ています。

こうした急激な変化に伴う指標の変動は一時的な「データの歪み」である可能性が高く、エコノミストを悩ませているようです。

写真 2



台湾半導体 TSMC はアリゾナ州に第 3 工場を建設開始。米国内生産を加速。

写真 4



米国の Switch 人気は健在だが、関税で価格が日本の 2 倍になる可能性。

写真 3



進出を見合わせる動きもあり、商業不動産市況も停滞が継続

写真 5



ニューヨーク市内は引き続き人で溢れ、消費に減退感は見られない。

企業の動き

駆け込み需要以外でも、関税の不透明感を背景に様々な動きが出ています。輸入を全てカナダやメキシコ経由に変更する、米国内生産を拡大するなど、素早い対応を図る企業もありますが、全体的には協議次第で関税率が変動することから方針を決め打ちできず、「一旦協議の方向性が出るまで様子を見たい」という声が多い印象です。

そのため、進出に伴う拠点開設などの前向きな投資や従業員のリストラが一旦棚上げとなっている企業も見受けられます。つまり、潜在的な投資減少や解雇対象の予備軍が存在していることから、経済が統計以上に悪化している可能性もあり、実態の経済を読み解くのがまだ難しい状況と言えます。

FRB も難しい局面に

5 月 FOMC 後の記者会見でパウエル議長は、今回の新たな関税政策により「米経済見通しの不確実性がさらに高まった」としながら、「焦らずデータを見守り、忍耐強く待つ」とコメントし、経済データをつぶさに見ることで景気動向を把握していく旨を強調しました。

前述の通り関税政策により国内の物価上昇の懸念が高まる一方、景気減速の兆候としてのソフトデータの軟化も出ており、FRB としては金利を引き上げる（インフレ対策）か、引き下げる（景気減速対策）か、スタグフレーション（景気減速と物価上昇が共存する局面）のリスクの高まりを前に、これから非常に難しいかじ取りが求められそうです。

おわりに

各国との具体的な関税率については協議中であり、その結果はまだ不透明です（5 月 10 日時点）。一方、協議が早期に進展することで経済活動が本格的に再開する期待もあります。政権もその点を認識しており、協議自体は早期に妥結するだろうとの楽観的な見方もあり、「景気は曲がり角を迎えた」と判断するには時期尚早のようです。FRB と同様に経済動向をつぶさに観察し、協議の行方を見守ることが肝要と思われます。

当事務所では米景気動向に関する情報を収集しております。お気軽にお問い合わせください。

ニューヨーク駐在員事務所

吉田 圭佑

Email: newyork@joyobank.co.jp



アパート外見と近所の様子（公園）。建物は綺麗で住みやすいエリアにある



バリアフリー化されたバスルーム

トピックス ～アフォーダブル・ハウジング～

➤ NY 市の住宅問題に対応し、近年増加しているアフォーダブル・ハウジングについてお伝えします。

NY 市の家賃上昇問題

NY 市の不動産は投資先としても人気があり、毎年価格や家賃が上昇しています。2024 年、NY 市マンハッタンの平均家賃は月 \$5,400（約 80 万円）まで上昇しました。さらに、空室率は 1.4%と、60 年弱ぶりの最低水準で、低所得層だけではなく中間層も住宅の確保が難しくなっている状況です。一般的に住居費負担は所得の 30%以内が望ましいとされていますが、多くのニューヨーカーは 50%が家賃に消えていくとされています。

「アフォーダブル・ハウジング」とは、「手頃な価格で購入または賃貸で住むことができる住宅」です。平均的な収入の市民が安心して生活を送れることを助けるプログラムで、近年市内でさらに広がりを見せています。世帯人数にもよりますが、年収が平均以上でも同プログラムに申し込み可能であることから人気が高く、毎回抽選になります（平均当選率 0.2%弱）。

不動産会社への減税措置

このプログラムは不動産会社にとっては税制面の優遇というインセンティブがあります。新築の場合、アパート全室の 25%以上を、世帯収入が AMI（Average Median Income、所得中央値）の約 40%～80%の比較的低所得の世帯に提供することで、不動産会社は最大 35 年間課税が免除されるというメリットがあります。

このプログラムは全米の他の大都市でも普及しており、NY 市では前市長から現アダムス市長に至るまで推し進められている、地域開発と住宅確保の政策の一つです。オンライン申し込みが可能で、地域の住人、公務員や障がい者などが優先的に当選します。

アパートの印象と実際の声

形態は小さいアパートから 1,000 戸あるラグジュアリーアパートまで様々です。知人が当選したと聞き、新築のアパートを見学する機会がありました。部屋は高齢者、障がい者向けにバリアフリー化されており、ドアも大きく、バスルームの電気スイッチやトイ

レットペーパーの取り付け位置が低いのが特徴です。窓も大きく、冷蔵庫、オーブンも付いていました。

一方、プールやジム付きの大型アパートに入居すると、毎年スタッフに手渡すクリスマスチップが多額になるという話や、所得の低い世帯が多い地域に豪華なアパートが建設されても、既に住んでいる住民にとってはまだまだ家賃が高すぎて入居できないという問題もあるようです。

まとめ

従来の「低所得者向けアパート」は治安が悪いエリアが多く、あまり良いイメージはありませんが、「アフォーダブル・ハウジング」は治安も良く利便性の高いエリアにもあります。課題もありますが、市民にとって住宅探しの選択肢が増えたという意味では良いプログラムで、今後さらに増えていくことが期待されます。

※写真は筆者撮影
ニューヨーク駐在員事務
小田川琴音



マンハッタン 47 番通りのダイヤモンド問屋街



パスオーバーで提供される「セーダー」料理



NY ライフ

～NY のユダヤ人コミュニティとパスオーバー(過越祭)～

NY に住むユダヤ人

ニューヨークユダヤ人連盟の調査によると、ニューヨーク市（マンハッタン、ブルックリン、クイーンズ、ブロンクス、スタテン島）に 96 万人、他の NY 州の主要郡を含めると、約 140 万人が住むとされています。NY 市では市民の約 10% がユダヤ人にあたり、約 1.3 万人がナチスによるホロコースト生存者のようです。

様々な「ユダヤ人」カテゴリー

「ユダヤ人」の定義は様々で、

1. ユダヤ教を信仰し、伝統や習慣を受け入れヘブライ語・イディッシュ語で生活する正統派ユダヤ人
2. ユダヤ人の血筋を持ち、文化的に伝統を共有し、生活の中でユダヤの休日などを祝うユダヤ人
3. アメリカの社会に溶け込み、信仰はせず近代的な生活を送るが祖先がユダヤ系のユダヤ系市民と大きく分かります。

正統派ユダヤ人のグループ（上記 1）は、アシュケナージ系など主にさらに数種類に分かれ、特に NY 市ブルックリン区に大きなコミュニティを持ち、子供たちはユダヤ教の学校へ通い、仕事もコミュ

ニティー内で行い、外部の世界から隔離された環境で生活しています。外見が特徴的で、黒い服を着て、髪の毛は見せないように男女ともウィッグ（かつら）もしくはキッパ（又はヤマカ）という丸い帽子をかぶっています。土曜日は休日（仕事や作業をせず、お祈りをしたり、家族や友人と休息する日）と独自の生活を送ります。

NY のダイヤモンド市場を独占

ニューヨークのユダヤ人は強いネットワークを持ち、金融、ビジネスで成功した著名人もいます。ニューヨークでは公立学校もユダヤ系の休日にあたる日は休みとなり、アメリカでユダヤが浸透していることが分かります。

当オフィスから至近のマンハッタン 47 丁目には数多くのユダヤ人が経営するダイヤモンド問屋街があります。これは、15 世紀のヨーロッパでのユダヤ人迫害でアントワープ（ベルギー）に集まったユダヤ人が、20 世紀にナチスの手から逃れてユダヤ系移民が集まったことがきっかけです。当時彼らの数少ない職業の選択肢であったダイヤモンド業の知見により、アメ

リカのビジネスで成功したとされます。問屋街には正統派ユダヤ人が多く、現在この問屋街の約 9 割をユダヤ人が経営しています。

パスオーバー(過越祭)の様子

ユダヤ教の祝日は多く、「パスオーバー」は春の祭りの一つで、昔ユダヤ人がエジプトで奴隷の状態から解放されたことを 8 日間祝います。家族や親戚が集まって、特別な食事「セーダー（Seder）」を準備します。この食事はマッツァ（酵母で膨らませないパン、クラッカー）、ゼロア（羊肉）、ゆで卵、カルパス（春の緑の菜）、マーロー（苦菜）、シャロセット（果汁とナッツを混ぜて練ったもの）の 6 つを、コーシャ（ユダヤ教における食事の戒律）ワインと共に、ユダヤ教の教典タナハを読みながら、エジプトからの解放を振り返り、歴史を子供たちへ伝えていくユダヤ人の大切なお祝いの儀式とされています。

※写真は筆者撮影
ニューヨーク在員事務所
小田川 琴音

News 一覧

<政治>

- ・マスク氏の政府支出削減、26 年会計年度は 1,500 億ドルの見通し (4/10)
- ・トランプ大統領、日鉄による U S スチール買収の必要性に懐疑的な見方 (4/10)
- ・トランプ大統領、自動車関税の一部見直し検討 国内移転へ救済措置 (4/14)
- ・米政権、アリゾナ州銅鉱巡る土地交換承認へ 先住民反対も開発に一步 (4/18)
- ・トランプ大統領が就任 100 日演説、経済政策の成果誇示 懸念払拭図る (4/29)
- ・米メディア株軒並み安、トランプ氏が海外製作映画に 100%関税表明 (5/5)
- ・トランプ大統領、医薬品の国内製造促進へ大統領令 工場承認加速を指示 (5/5)
- ・トランプ大統領「利下げしないのは F R B だけ」、パウエル議長を改めて非難 (5/8)

<金融政策>

- ・F R B の独立性、経済成果に「不可欠」=ミネアポリス連銀総裁 (4/21)
- ・関税の影響見極めには年後半までかかる ウォラー F R B 理事 (4/24)
- ・トランプ大統領の仮想通貨が急騰、購入者を夕食会に招待と発表 (4/24)
- ・トランプ大統領、F R B 議長は「堅物」と批判 解任は否定 (5/4)
- ・財務長官 米債務は「警戒水域」だが債務不履行はない (5/7)
- ・F R B 金利据え置き、インフレと失業率上昇リスクを指摘 (5/7)
- ・米、対中関税から子ども用品の除外を検討 財務長官 (5/7)
- ・米消費者のインフレ期待まちまち 財政見通し悪化 N Y 連銀 4 月調査 (5/8)

<経済指標>

- ・ISM 製造業景気指数 4 月 48.7 関税の影響で 5 カ月ぶり低水準 (予想 48.0) (5/1)
- ・非農業部門雇用者数 4 月 17.7 万人増 (予想 13 万人増) 労働市場の耐性示す (5/2)
- ・失業率 横ばい 4.2% (予想 4.2%) (5/2)

(出所：各種新聞等、2025 年 4 月中旬～5 月上旬のニュースを抜粋)

めぶきフィナンシャルグループでは、お客さまの海外ビジネスをサポートさせていただきます。
常陽銀行、足利銀行の海外ネットワークをぜひご活用ください。

常陽銀行 上海駐在員事務所

所在地 上海市延安西路2201号
上海国際貿易中心1901室
電話 +86-21-6209-0258

常陽銀行
上海代表处
THE JOYO BANK, LTD.



足利銀行 香港駐在員事務所

所在地 Suite 1601, 16th Floor, Tower 2,
The Gateway, Harbour City,
Kowloon, Hong Kong
電話 +852-2251-9475

THE ASHIKAGA BANK, LTD.
HONG KONG REPRESENTATIVE OFFICE



常陽銀行 ニューヨーク駐在員事務所

所在地 1270 Avenue of the Americas,
Suite#555, New York, NY 10020
電話 +1-917-388-2400

THE JOYO BANK, LTD.
NEW YORK REPRESENTATIVE OFFICE



常陽銀行 ハノイ駐在員事務所

所在地 5th Floor, Sun Red River,
23 Phan Chu Trinh Street,
Hoan Kiem District, Hanoi
電話 +84-24-3218-1668

THE JOYO BANK, LTD.
HANOI REPRESENTATIVE OFFICE



常陽銀行 シンガポール駐在員事務所

所在地 10 Collyer Quay, #09-07A,
Ocean Financial Centre,
Singapore, 049315
電話 +65-6225-6543

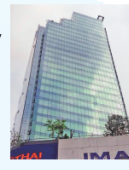
THE JOYO BANK, LTD.
SINGAPORE REPRESENTATIVE OFFICE



足利銀行 バンコク駐在員事務所

所在地 689, Bhira Tower at EmQuartier,
27th Floor, Room No. 2714, Sukhumvit Road,
Klongton-nue, Wattana, Bangkok 10110
電話 +66-2-261-2852

THE ASHIKAGA BANK, LTD.
BANGKOK REPRESENTATIVE OFFICE



New York

Mexico City

Hong Kong
Shanghai
Taipei
Mumbai
Hanoi
Bangkok
Singapore
Jakarta
Manila

主な提携先	常陽銀行	足利銀行	提携先の主な業務内容
● 日本貿易振興機構 (JETRO)	●	●	海外事業展開に関する各種情報提供・各国制度等の情報提供
● 国際協力機構 (JICA)	●	●	途上国での海外事業展開に関する各種情報提供・各国制度情報の提供
● 国際協力銀行 (JBIC)	●	●	海外展開支援融資の提供
● 日本貿易保険 (NEXI)	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
● 中小企業基盤整備機構	●	●	海外事業展開に関する各種情報提供・各国制度等の情報提供
● 東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供、リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供、各種損害保険の提供
● 損害保険ジャパン	●	●	海外リスク情報等の提供、リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供、各種損害保険の提供
● 三井住友海上火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供、リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供、各種損害保険の提供
● セコム	●	●	海外での安全システム・防犯機器商品の提供、海外セキュリティサービスの提供
● 総合警備保障	●	●	海外での安全システム・防犯機器商品の提供、海外セキュリティサービスの提供

国・地域	主な提携先	常陽銀行	足利銀行	提携先の主な業務内容
東アジア	中国	中国銀行 (中国)	●	中国に関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
	台湾	交通銀行 (中国)	●	台湾に関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
	タイ	カシコン銀行	●	タイに関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
		バンコック銀行	●	
東南アジア	インドネシア	バンクネガラインドネシア	●	インドネシアに関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
		CIMBニシア銀行	●	
	ベトナム	ヴィエティンバンク	●	ベトナムに関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
		ベトナム外資投資行	●	ベトナム関連セミナーの開催協力・ベトナム進出に関する各種支援・投資関連情報の提供
	フィリピン	バンコデ・オロ・コニバンク	●	フィリピンに関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
		メトロポリタン銀行	●	
	インド	インドステイト銀行	●	インドに関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
		バナメックス	●	メキシコに関する各種情報の提供、口座開設をはじめとした各種金融サービスの提供
中米	メキシコ	アグアスカリエンテス州政府、ハリスコ州政府ほか	●	メキシコに関する現地市場情報・投資情報の提供

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願いいたします

発行元：常陽銀行市場国際部

常陽銀行ニューヨーク駐在員事務所

1270 Avenue of the Americas, Suite#555, New York, NY 10020

TEL : +1-917-388-2400

E-mail : newyork@joyobank.co.jp